

写

平成22年1月22日

むつ市長 宮下 順一郎 様

むつ市下水道審議会

会長 奥野 賢一



むつ市下水道事業に係る下水道料金について（答申）

平成21年12月2日付むつ760～40で諮問がありました「むつ市下水道事業に係る下水道料金」について、当審議会の意見は、別紙のとおりです。

答申書

当審議会は、このたび意見を求められた「むつ市下水道事業に係る下水道料金について」平成21年12月と平成22年1月の3回にわたり審議し、次のような結論に達しました。

来年度より2カ年の予定で行われる青森県汚水処理施設整備構想の見直しにより、下水道事業整備計画区域が大きく見直されること、また、現在下水道への接続率が低く使用料を上げることにより接続率が上がらないことが予想されること、さらには、平成22年度より水道料金がむつ地区の料金に統一されるため川内地区、大畠地区及び脇野沢地区の水道料金が段階的に引き上げられることになっており、これらの事情を総合的に勘案した結果、本審議会では、現行の料金を維持することが妥当であると判断する。

ただし、合併から5年経過していることや下水道事業の経営環境が厳しいことから、3年を目途に下水道使用料統一の必要性について審議を行うべきである。